

エフスタ!!TOKYO

vol.2

～おもてなしの IT サービス～

加藤拓明
エフスタ!!TOKYO 運営



はじめに

日時/場所

開催日時：2013年06月15日(13:00~18:00)

開催場所：株式会社ネクスト 品川フロントビル3階

概要

今回は、「ユーザエクスペリエンス」をメインテーマとし、ユーザに対して、ユーザビリティを超えた満足感や新しい体験を提供するための方法について学びました。またその他にも、windows8ストアアプリの実践的な開発手法や、会計に関する講演、そして福島のものづくりの講演等が行われました。



いまだからしっかり話しておきたい、ユーザーエクスペリエンス概論

(講演者：インフラジスティックス・ジャパン 代表取締役 東賢 さん)



講演内容

UX とは何かについてと、UX を高めるための UI 設計方法についてお話頂きました。

・ UI と UX

ユーザエクスペリエンス(UX)とユーザインタフェース(UI)の二つは、並べて UI/UX と言われる事が多いですが、次のような違いがあります。例えば旅行に行ったとき”楽しかったなあ”という様な体験が UX で、電車に乗る、予約を取るなど、旅行を楽しむための手段が UI です。

・ UX を活用した商売例

品を売るだけでなく UX (体験) を売ることで成功している会社があります。

初めにスターバックス社の例です。同社の店舗は”コーヒーを楽しむ”空間を提供する”事を目的としています。そのため、例えば店内では wifi が利用できる等の工夫がなされています。¥600 超えの高いコーヒーも、その空間を楽しみたいという目的に合致すれば、お客さんが来るのです。

次にハーレー社の例です。バイクは日本メーカ(ホンダやヤマハ)から購入するほうが、故

障が少ないそうなのですが、ハーレーのバイクはよく故障するそうです。ところが、ハーレーのバイクは、有名な映画によく登場するなどといったことから、皆の憧れとなっています。お客さんは”ハーレーに乗っている自分”という満足感を得るためにハーレーを購入するのです。

・どう UI 設計を進めたらよいか？

情報システム開発において、UX が高い UI 設計を設計する為のやり方について、もし Excel を作るとしたら？という例をもとにご説明頂きました。

次の要素を順に設計を進めていくとよいとの事です。

1. 戦略(ビジネスゴールは？ユーザは誰？)
2. 要件(数値入力できる、チャート作成できる、表計算できる・・・等)
3. 構造(ウィザード、タスクペイン、モーダルダイアログが必要)
4. 骨格(タスクペインの配置場所等のレイアウト)
5. 表層(できあがりの画面)

これらの要素は、1→5に順番につながっていきます。できあがりの画面は、もともとの戦略、要件から組み立てられたものとなります。よって、ゴールに対して適切な設計となります。また、人から「なぜこのパーツは赤いのか？」と問われても明確に理由を答えることができる状態となります。

要素を実際に作成する際には、”インセプションデッキ”、”エレベーターピッチ”を活用するとよいとの事です。

・ Indigo Studio

インフラジスティクス社製では”Indigo Studio”という UI プロトタイプを作成するツールを現在無償提供しています。前述のポイントを押さえた UI 設計にあたって非常に有用なツールとなっています。

Windows 8 アプリケーション開発実践編

(講演者：セカンドファクトリー/エフスタ!!TOKYO 杉下 高仁 さん)



講演内容

Windows8 アプリケーションを作る方法について、開発ツールを用い実際に作成をしながらご説明をして頂きました。

セッションの中では例として Bing ファイナンスのような形式のアプリを作るデモが行われました。

開発ツールには、テンプレートがあらかじめ用意されています。今回はその中でそれをベースに表示内容を変えたり、見た目を変更するだけで、簡単に Bing アプリケーションのようなアプリケーション(Grid アプリケーション)を作れる様子を見せて頂きました。

開発ツールは無料版のもの(Visual Studio Express と Blend for Visual Studio)のみの利用でも十分に Windows8 ストアアプリが開発できます。アプリの開発環境が整っており、開発者が参入しやすい状況にあります。

聴講者からの質問が沢山挙がりました。その中で、Windows8 ストアアプリの開発に特に関連性の高い質疑応答として、Windows8 ストアアプリにその中で作ったアプリケーションのストア登録時に気を付けるべきことについての話がありましたのでご紹介します。基本的にはテストツールでチェックが通れば問題ないようです。ただし、マニフェストに書かれている対応言語と、実際のアプリケーションの言語対応状況に乖離がありすぎるとリジェクトの対象となりそうとの事ですので、その点には注意が必要となるようです。

福島の今(講演者：エフスタ!!TOKYO 影山 哲也さん)



講演内容

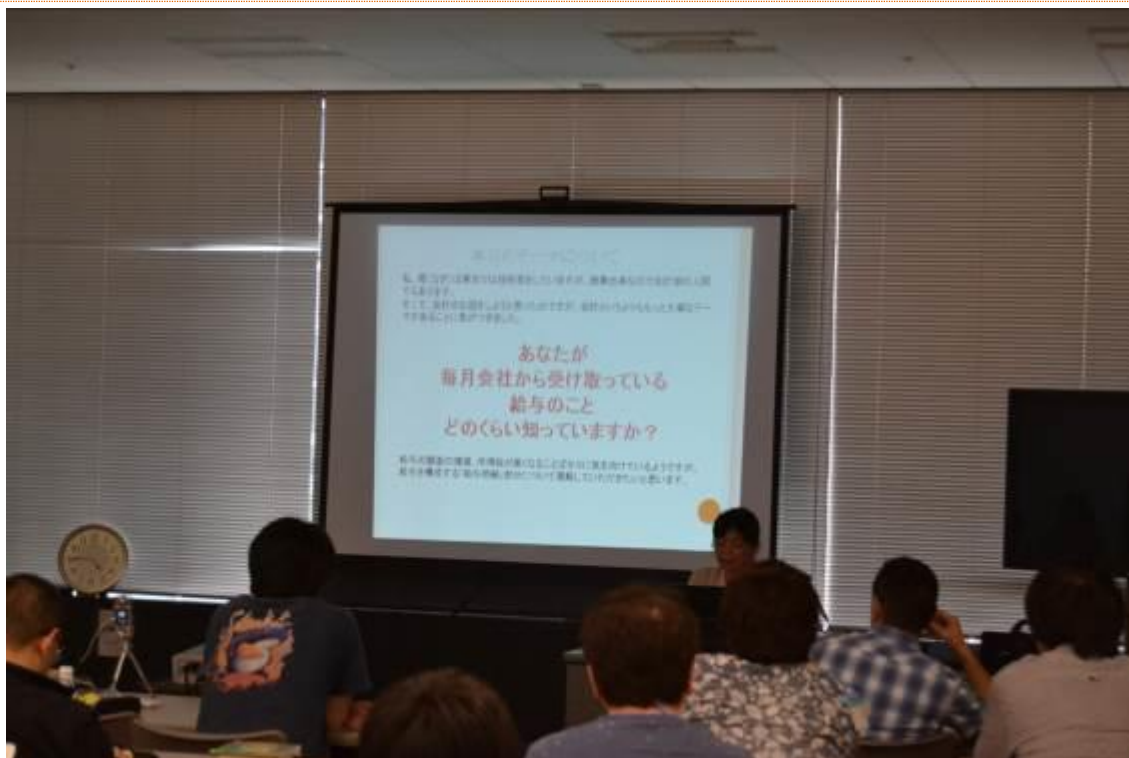
震災後の福島の現状について、講演者が飯館村、新地町、浪江町、相馬市、南相馬市等へ実際に足を運んで講演者が感じたことについてのお話がありました。その中のいくつかをご紹介します。

放射線量についてです。実際に現地で線量を図ってみると、場所によって全く異なるこの事です。筆者(私)は、一概に村町などの大きな単位で高線量かそうでないかとは言えないのではないかと感じました。

次に震災において津波の影響を多大に受けた新地町についてです。ここは震災以前にあった建物などがすっかり無くなっており、ショッキングな風景となっておりました。

本セッションでは、今福島の各所を訪れたときにどういった風景になっているのか、という状況を写真で確認することができました。筆者としては、新聞やメディアなどからの情報では伝わりきらない今の飯館村や新地町の空気感を少し感じる事ができました。ただ、同時に、現地の方がくらしの中でぶつかる諸々の問題のなかで新聞やメディアに掲載されていないものなど、実際に現地に行って過ごしてみなければ分からことが沢山あるのではないかとも思いました。

会計入門あなたの給与の基礎知識(講演者: エフスタ!!TOKYO/TSPC 椰さん)



講演内容

給与に関してのお話でした。「毎月もらっている給料。気にしているのは給与の額面の増減や所得税の増減だけという人も多いのではないのでしょうか」という問題提起から始まり、給与明細の各項目について詳しいお話を頂きました。

重要な内容が沢山ありましたが、その中で、特に気を付けるべきポイントとしてお話しいただいた内容をご紹介します。

退職時、社会保険は社員が月末まで在籍している場合にのみ、会社が半額支払います。よって有給の残りを退職日まで消化する場合には、必ず末日まで在籍するようにするべき、との事です。

おやつタイム



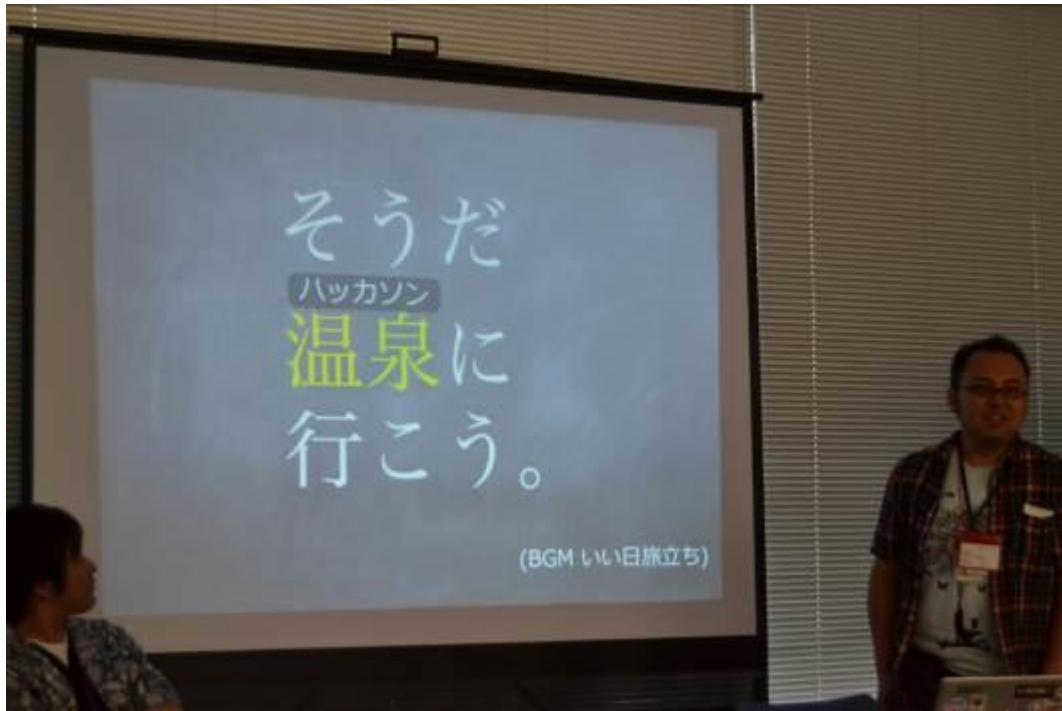
内容

今回のおやつは福島県郡山市ヨーグルト専門店モーニングのロールロールと、埼玉県たからやの越山栗でした。

ロールロールはヨーグルトがパイ生地でロールされたお菓子です。ヨーグルトは酸味の強いしっかりした味わい、なめらかな食感がとてもパイ生地に合っていて美味しいです。

越山栗は柔らかい皮の中にこしあんと、大きな栗が丸々一つ入ったお饅頭です。あんと栗の甘さが相まって、こちらもとても美味しいです。

LT 大会





内容

温泉でハッカソンのご提案。”使いにくい UI の原因を、一歩”ステップバック”して考えようという設計方法。スライド100枚(!?)の不思議な LT。エフスタスタッフ有志で行っているジョギングサークル F ランの紹介。・・・等ネタ的なものから真面目でためになる話までバリエーション豊富なラインナップでした。

参加者の投票&抽選の結果、この中で見事優勝者となったのは及川さんでした。おめでとうございます。

・サイド情報

及川さんの発表スライドが公開されておりましたので、ご覧下さい。

→「slideshare・“Step Back して考える UX”」

”<http://www.slideshare.net/takoratta/step-backux>



懇親会

勉強会のあとは、美味しいお酒と熱い IT トークで大変盛り上がった懇親会となりました。



以上です。